

校長のつぶやきⅡ

校長室便り 第4号

令和2年4月15日 山内

○休業日延長 一週一程度の登校日ー



5月6日まで休業が延長されました。県教育委員会からの指導も受けながら、また、大崎地区の各校とも相談しながら、週一日程度でしかも短時間の登校日ということで本日4月15日(水)に学年ごと時差をつけて行いました。

〔朝8時ごろ3年生と挨拶交わす吉田先生(右)〕

朝一番の3年生が8時30分スタートで最後の1年生が13時過ぎに終わるまで各学年とも1時間程度の在校時間でした。それでも、健康観察カードからはじまり、課題の回収・課題の配付、感染症予防対策の確認、アルバイトの自粛や定期券の購入方法に加え、3年生は就職・進学のこと、2年生は科目選択のこと、1年生は岩高ガイダンスや個人写真撮影等学年ごとどうしてもこの時期に行っておきたいことだけにしぼっても一時間では足りないくらいの内容だったと思います。教室で配付された「ほけんだより4月号」は養護教諭の石橋二美先生がお作りになったもの。免疫力を上げる生活や縫わずに作れるマスクの作り方等役立つ情報が満載です。保護者の皆様にもお見せ下さい。もちろん学校のHPにもアップしてあります。関先生がお作りになった学年団の写真入りの3学年便りもHPに掲載してありますね。

岩高生なら誰でも知っている、雨の日も風の日も毎日、朝の校門立ち番指導の総務部長吉田茂久先生ですが、今日は久しぶりに私も立って、社会的な距離を保ちながら、できるかぎり多くの3年生と挨拶を交わしました。やっぱり学校は生徒がいてはじめて学校と言えます。

校門に立ってみて、なつかしい鳥の音が聞こえてきました。一年前、岩高に転勤してきて朝から聞こえてきた鳥の声です。ウグイスとホトトギスです。人によって聞こえ方に差異はあると思いますがウグイスは「ホーホケキョウ」、ホトトギスは「トッキョトキャキョク」と聞こえます。鳥たちは人間のコロナウイルスとの戦いを知らずに、無邪気に、元気に鳴いていました。春を実感できましたが、本当の春はまだ先です。



〔12時30分ごろ1年生大畑先生のクラス〕

皆さん頑張りましょう。ではこれで今回のつぶやきはお終いです。